

## 特別公開見学会を開催

10月28日10時30分より文化財研究委員会が担当する初の特別公開見学会を開催しました。当日の朝、轟く雷鳴と雨でしたが、見学会までには快晴となりほっとしました。

坪井理事長の歓迎のあいさつから始まった見学会は、倶楽部の説明を含むオリエンテーションの後、昨年大型模型を製作し倶楽部に寄贈してくださった大澤直也さん(委員)による『上げ下げ窓』の仕組みの説明、参加者の上げ下げ体験と続きました。

した。熱心な見学だったため予定の1時間をオーバーしましたが、12時少し前に終わりました。参加者の中には2階にある絵の作者奥村稔氏のご家族の方もおられました。絵を持ってきたときに、父である奥村稔氏と一緒に会館に来たと思いを話っていたのが印象的でした。

10月月次会とともに本見学会は桐生ファッションウィークへの初参加事業となりました。市民のお方にとって倶楽部の敷居が少し低くなった感じがします。潜在的な見学希望者はひよっとすると多いのかもしれませんが。その方々が見学しやすいような手立てを考えていくのが今後の課題の一つと思います。年1回は今回のような解説付きの公開見学会を行っていききたいものです。

(村田勝俊 記)



その後、堀委員、池田委員の案内のもと2グループに分かれて会館を見学しました。途中いろいろな質問も出て、青木委員が絵の解説をする場面もありました。写真は新井委員が撮影。

市外からの参加者を含め20名が見学。年代は30代から80代と幅広く、桐倶楽部会館には初めて来たという方が大半で



### 六号室シャンデリア 修繕について

6号室のシャンデリアの白熱球が切れ直す事になりましたが、現在の白熱球は生産されてなく在庫も調べるが入手不能となりました。

その為LED球に交換するが古いシャン